夕刊 いわき民報

発行所 平市田町 電381 1222 いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原 登

外科 放射線科
安齋醫院
院長 安齋 徹
副院長 広野 恵三
平市田町電四七五

工事は着々進捗

菊多方部 事業の

植田土木監督所関係の今年度土木工事費は総額一億三千余万円に達しており主なる工事カ所は左の通りで目下直営及び請負にて着々進捗を見せている

一、勿来九面港湾改築 三カ年継続事業として半直営的に今春より着手し今年度は三百万円の予算で護岸工事及び浚渫工事に着手する

一、六号国道の路面工事 八百万円の予算で砂利道の舗装（路面ろく圧）するろく圧カ所は錦町大宮より勿来製塩所まで

一、石川湯本線道路改修工事 一千万円の予算で二カ年継続事業として着手

一、田人村井戸沢吊橋架換工事 総工費三千六百万円今年度は基礎工事に着手

一、鮫川河川改修工事 三千万円の予算で鮫川の河口（浚川）の改良工事一部直営

一、金戸川改修工事 四百万円の予算で災害復旧工事に着手

一、植田駅前拡張並に植田台町通り舗装工事 三百五十万円（地元受益者側白五十万円負担）の予算で年度内に完成の見込みで着手

一、田人、三株、勿来間道路改修工事 五十万円の予算で着工する

一、水田、平線、入遠野、大平間道路改修工事 八十万円の予算で着手

一、勿来町観音橋架換工事 四百万円の予算で着手

此のほか失対事業として日々二百人の労務者を雇傭する予算が獲保され監督所では此の枠内で日雇労務者の按配に万全が期されている

乏れが竣工の暁は河川の災害は勿論交通運輸上にも地方開発上に劃期的光明を齎らすものとして完成の日を待望されている

閼内氏に感謝

内郷町 水道起債で

既報、内郷町上水道事業の起債は過般八百万円起債の内報があり事業遂行上前途に明るい光明を見たので同町としては非常に喜んでいるが、この起債について関内前代議士が中央において種々奔走してくれた結果であるとのほど沼田町長、菅本議長から概要左の如き感謝の手紙を寄せて来た

当町上水道事業起債の件につきましては種々御厚配を賜わり厚く御礼申上げます、御監督をもつて先日起債額八百万円の内報に接しました、これ偏に閣下の御尽力の賜と深く感銘致して居ります、就きましては全力を尽して予定通り工事を遂行し年度内に必ず完成致すべく努力致しますから御安心下され度く云々

讀書調査

湯本一小

資料にするため全校児童二千二十大名の読書調査を行つた、それによると一、二年生は八十パーセントまでが幼稚な漫画の類で三年生ころから童話がぼつぼつ出て来ており、四年生になると偉人伝を読む児童が多くなつている、五年生になると世界名作童話集がよく読まれ、理科関係に手を出し始めている児童もあり、六年生ころから職業家庭科に興味を寄せるような傾向を示している、一般的な傾向としては手つとり早く読める雑誌類が圧倒的に多いが四年生ころから批判的な目ざめを示しているようだ

縣織維展開く

來月三日から平市公會堂

県、平市共催中小企業振興本部、平商工会議所後援による福島県織維展は来る十一月三、四、五の三日間平市公会堂に開催する、この織維展は県下で第二回目、県内特産の川俣羽二重、日東紡の織維製品など約三千点以上の出品が予想され即売も行われる、このほかみちのく福島観光物産展に三越会場に展示された湯本温泉ジオラマも再展示され市内洋裁学校のファッションショーも催されるので早くも盛況を予想されている

粗悪な酒精販賣を禁止

平保健所ではかねてから管内各薬局で販売されているアルコールについて検査していたがその結果次の製薬会社製造のアルコールを六日に使用不適として販売を禁止した

▼局方アルコール、横山製薬（東京都深川区）三友製薬（東京都中央区）佐藤製薬（東京都深川区）

▼純アルコール峰岸製薬（東京都中央区）

中山青年會の念佛

日專連大會に出

日専連（全日本専門店会連合会）大会が来年五月新潟市に開催されるが平市の専門店会では郷土芸術の代表的なものとして過般行われた夏祭りジャンガラ念仏コンクール一等に入選の栄を得た飯野中山青年会のジャンガラ念仏踊りを出させることになつた

相双方面へも宣傳

動物園の開催に就て

平市では上野移動々物園の前売券販売のため七日市吏員を動員し双葉、相馬方面の各町村に出張宣伝し郷下は各学校長に拍車をかけてもらい、目標額二百六十五万三千円の完遂に大量となつている

世界的ライオン使いの名人クレメンツ氏はこれを最後にアメリカに帰国することになつている平市ではこの移動々物園開催によつて各方面から集まる観衆で市内商店街に対する景気をあおるほか、市内小中学校の生徒たちに動物への科学心を与えることを主眼としている、開催経費は県補助六十万八千円を加えて三百五十万九千円

内高体育館

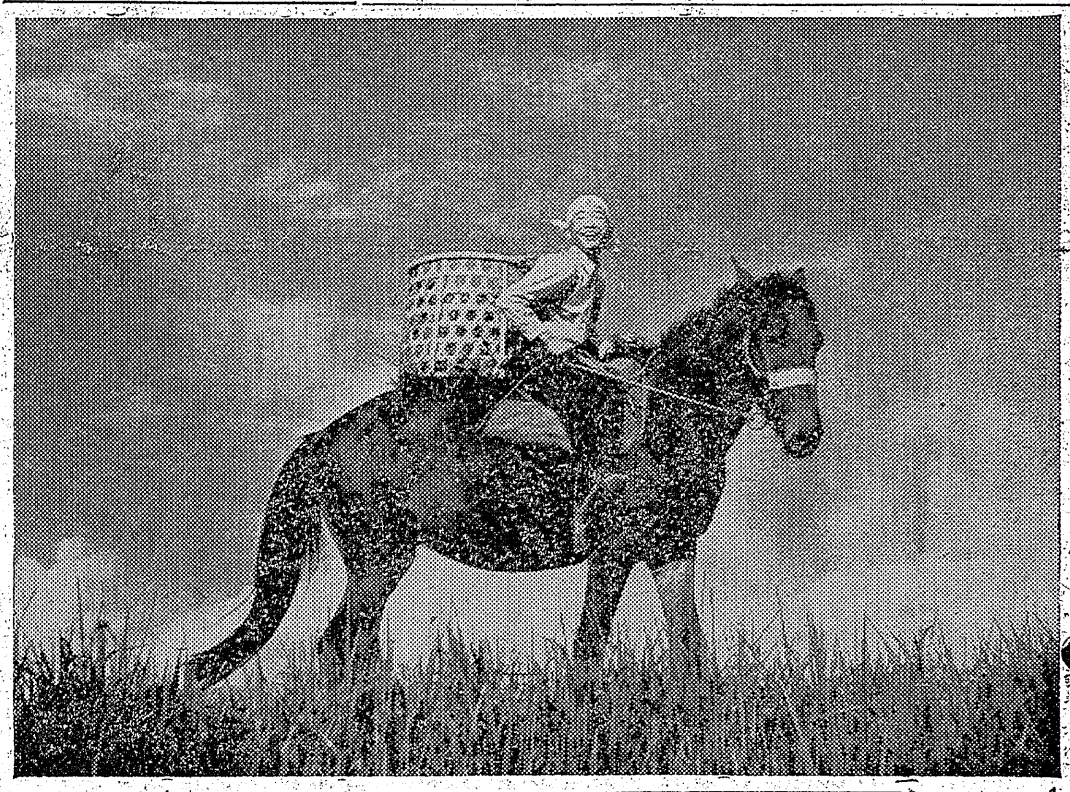
起工式行う

内郷町では七日午後一時から内郷高校体育館の起工式を行つた総工費七百万円で建坪二百四十坪の大講堂でシャワー室も附属することになつており年内に完成する予定

包裝資材の展示會開く

來る十一月

平市では十一月中旬開催する文化祭にちなみ、全国各市から土産品包装紙、容器、レッテル等包装資材の出品を広く募りその大展示会を催すことになつた、出品期限は十一月十日まで



文化講座

十一日内郷で

内郷町公民館主催の御既婦人文化講座は十一日午前九時から開き国宝白水阿弥陀堂見学の後願成寺に『婦人の教養』について赤土興栄氏の講演会を開く

東北の少年

好間村にて

吉田金太郎氏撮影

歩行訓練の狀況を調査

内町小で

内郷町内町小校では体位の向上を図り歩行力を増進させるため月二回学年別に児童の競歩訓練を行い歩行した精密記録を取材し訓練による歩行力の消長過程を研究することになつた、距離は一年三㌔、二年四㌔、三年四・五㌔、四年五㌔、五年六・五㌔、六年六㌔となつている

スクエア練習會

スクエアダンス石城サークルでは十九日平二小の両会場で開く、なお十月中にコロンビアレコード専属大木寿代先生を招いて講習を開き新しいスクエアダンスを指導する

いわ濱俳句會

來月二日に

内郷町いわ浜名月俳句大会は来る十一月二日午後四時から公民館に開く、中央から俳人吉川克己先生を招くことになつている

秋季27年

平市高校野球リーグ戦

縣高野連石城支部主催、本社並に平市、石城スポーツ連盟後援の平市高校野球リーグ戦秋季大會は九月二十一日附社告で十月五日と發表いたしましたが、十月十九日に延期いたしました。

十月五日予定のところ同日は磐城高校が試験期になつていたので延期、十二日は平商高校が体育祭の為出場出来ず十月十九日に延期したもの。学業を本位とする学生野球精神によつたものですから御了承願います。

日時 十月十九日 但し雨天の際は延期

入場式 優勝旗返還 始球式 午前九時

第一試合 午前九時半開始 磐高－平商

第二試合 正午開始 平商－平工

第三試合 午後二時半開始 平工－磐高

會場 磐高球場

入場無料

主催 縣高野連石城支部
後援 平市 石城スポーツ連盟
いわき民報社

御家庭円満
リス印 登録商標
S 食品 保證
素人酒
發賣元 眞心の店
大沼商店 千葉 東京
1合詰 25円 3合詰 35円

特賣中
御婚禮家具一式
漆器 事務用家具
遠近に拘らず配達致します
洋家具 和造販売
あるが
平・銀座 電223

かわる世相に かわらぬ信用
☆セイコーの時計☆
☆コロムビアラジオ☆
☆各社レコード☆
☆古賀のギター☆
☆パイロット万年筆☆
一流有名品の御愛用を……
金光堂
平五丁目 電195

今！評判の注射藥！
疲勞恢復、防止 体力增强劑
無痛性 强力モルスカB
2CC×10A 二五〇円
專の店
あこう藥局
平市田町銀座 電話四四番

新しい新聞週間

第五回新聞週間は今八日から十五日まで行われる、新聞週間は総司令部当局の示唆によって始められたものだしそもそもの考えが米国新聞界で十三年来やって来た行事を取り入れたものである、しかし実際やって来た内容も形式も実のところ米国とは全く違い今では日本独特に発展している、しかも今年は独立後最初の新聞週間として全く日本新聞界の発意で行われるものであるから『新しい新聞週間』の発足とも言えよう、その意味で今年の週間には新たな重要性が加わっている。

新聞の自由は民主社会の基礎であり、民主政治の発達は一に新聞の自由の成長の如何にかゝっているものであるから、総司令部当局がこれに力ぞふを入れてきたのは当然である。まず戦前からあった新聞や言論に関するあらゆる制限的法令を廃棄しただけでなく、外部からでも内部からでも新聞の自由や独立を少しでも侵そうとするものがあれば、総司令部自ら積極的に排除に乗り出したものである。したがって新聞人はこの自由の上に安居して泰平を謳歌していることができた。

ところが占領終了とゝもに事態はすっかり変つた、そして背後からにらんで、自由の支柱になっていた勢力はなくなつた、これに代つて行政、立法、司法の各権力機関やその他の団体などの間から、新聞をその支配に服させようとする新しい動きが盛んに見られるようになった。破防法の中の言論関係の規定、改正選挙法の報道、評論の制限規定、証言拒否事件に関する最高裁の立論内容などは、何れも言論報道の自由でも必要によって容易に制限できるし、また制限しても差支えないとする考え方を反映したものと言わざるを得ない。もしこれが常識化してくれば、終戦以来言論の自由、新聞の自由を打ち立てるために苦心してきた一切の努力は無に帰するばかりでなく、敗戦という高い代償を払ってようやく確立せんとしている民主主義の根抵が揺くことになろう。

こゝ数年来国連を中心にする各会議、発行者、編集者、編集労働者の組織する各国際会議は、何れも新聞の自由を中心の議題として熱心な討議や決定を行っている、これは新聞の自由を侵害せんとするものに対しては、新聞人の国際的な提携、協力によって対抗しようとする空気を示すものである、いまや一国だけが新聞、言論の自由について遁れをとることができなくなった。一国における新聞、言論の制約は世界の平和を危くするおそれがあるからである。われわれは新しい新聞週間に当って、国際的視野から見た新聞の自由についての認識を新たにすると同時に、これを民衆の常識化し自由擁護のための力強い力として組織しなければならない。これこそ独立後の新聞週間に与えられた重要な使命と言わねばなるまい。

絶らく世界に捧ぐ報道

新聞週間標語

大正・昭和新聞彈壓史

小野秀雄

わが国の新聞が最も峻烈な弾圧を被つたのは、明治八年から二十年にかけてであつて、その法的根拠は主として明治八年六月発布の新聞紙条例、同九年七月発布の追加条項、同十六年四月発布の改正新聞紙条例であるが、政府が最も長期に渉つて自己の便宜のために濫用したのは右の追加条項であつて、その内容は『新聞紙、雑誌、雑報の国安を妨害すと認めらるゝ者は内務省に於て其発行を禁止又は停止すべし』というのであつた。最も民主的と考えられた伊藤内閣すら、条約改正問題を紛糾したときは、これを濫用して民論を圧迫した。

しかしこの悪条項も明治廿年に廃止せられ、其後は『内務大臣が治安を妨害すると認める号だけ発売頒布を禁止する』ことゝなつた。最初は出版法にあるこの条項を適用したが、明治四十二年五月の新聞紙法は第二十三条にこの条項を取入れ、附帯条項として内務大臣の掲載禁止権も認めた。尚政体変改、朝憲びん乱に亜ぎ体刑と罰金を科する旧新聞条例の条項には皇室の尊厳冒瀆が加えられて新聞紙法に残った。ゆえに明治廿年以後政府の弾圧はやゝ緩和されたが新聞は依然この二条項の威嚇の下に置かれたのである。

大正初期の憲政擁護運動の時は度々この条項が適用された。幾度か国民大会を開催して人気をあおつた『万朝報』の如きは、大会直前の号は必ず発売頒布を禁止された。当局のその処置は極めて機敏で、朝報社前の洋服屋の電話や社の前後の入口に警官を配置し、検閲用の刷出しが警視庁に届くか届かない中に、発売禁止命令が電話によって伝えられ、警官は禁止号の搬出の監視に当った。後には社員食堂に頑張って搬出を監視したことすらあつた。

最後の濫用内閣であつた寺内内閣は官僚的鎖国的で、問題のある毎に新聞記事の差止め所謂雑誌の発売禁止をおゝ[illegible]

[illegible]ア出兵の[illegible]

[illegible]月三十日の新聞紙の如きは、東京において大紙地方において五十余紙の発売禁止を見るの状態であつた。春秋会はこれに憤慨して総理大臣及び内務大臣を糾弾して抗議した。これらの新聞の大多数は出兵に反対したゝめで、他は差止無視であつた。

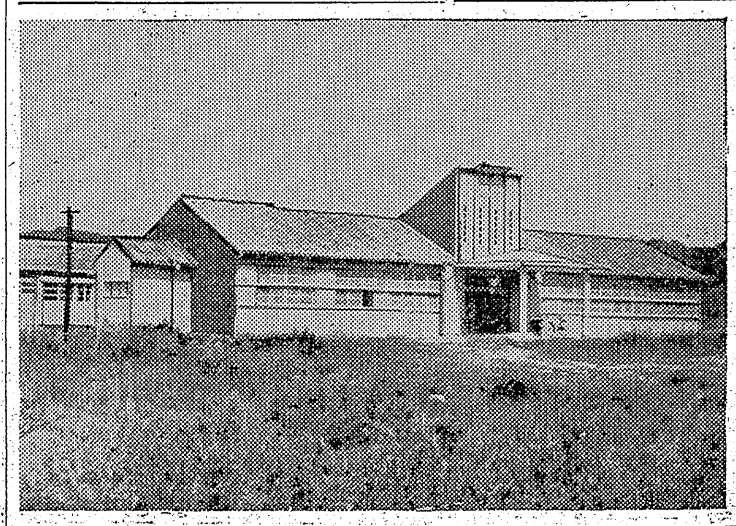
寺内内閣はまた米騒動の事実をおゝわんとし治安維持のためと称して一切の報道を禁止して新聞社と正面衝突した。この時大阪で開かれた記者大会の記事のうち『大阪朝日』の記事に『自粛賞日』云々の文句があつたのが問題視され、政府は発行禁止をもつて『朝日』を威嚇した。結局編集幹部の総退陣、態度是非の弁明等でけりがつき、事件は安寧秩序に関われて関係者は処分されたが、徹底した鳥居編集局長の寺内反対が根本原因であつたことは何人も認めているところである。

寺内内閣が米騒動の責任を負うて辞職すると、政友会総裁原敬の内閣が出現し、その後しばらく政党内閣が続いた。さすがに政党内閣は藩閥内閣の如き弾圧をもつて新聞に臨まなかつたが、前記の差止めや諒解要求が頻発した。殊に諒解要求は著しく増加し命令による、差止めをさけようとする、傾向が著しくなった。しかしこの際注意すべきことは従来直接か、又は団体を通じて行われた実業界の諒解事項が政府を通じて行われるようになつたことである。これは満蒙実業界が新聞紙法を利用して、新聞の自由を侵害するものであつてヘンチエルやキツチンゲルのいわゆる新聞に対する弾圧が、上からのみならず下からも加えられることを証明するものである。大正末より昭和初期にかけてバニツクに関する報道は多くこの手で弾圧された。

満洲事変以来わが国の政界は長州軍閥の消滅後次第に台頭した新軍閥に引摺られて、ファツシヨ的気分が濃厚となつた。彼等はまた直接新聞に干渉して諒解要求が増加した。言論界はこの重圧に押されて各社の態度は著しく不活潑となり、連盟脱退、五・一五、ほう大予算案に対する新聞の足並は乱れた。しかし二・二六事件には各紙遂に当局の要請を遵守し、次いで総動員法による『新聞紙等掲載制限令』を認めたのを手初めに、引続き発布された各種の法律により、言論の自由は全然軍閥政府の手に奪われ、新聞は大戦の推進手段として駆使されるに至つたのである。その間運命を賭して祖国のために闘おうとする新聞のなかつたことは、わが国言論史上の一大汚点であるといわねばならぬ。

（新聞学会会長）

肢体不自由兒を収容
整肢療護園成る
來る十二日に開園式擧行



社会福祉法人いわき福音協会（理事長大河原一郎氏）が総工費六百六十八万円を投じ昨年の六月から平市上平窪地内の元鍛錬場（平市平屋二棟（建坪百九十八坪）が完成したので来る十二日開園式を挙行する運びとなつた。施設は脊髄カリエス、小児麻痺、外傷、先天性疾患、関節炎などで体不自由となつた児童を収容しこれに整形外科的医療を加え義務教育を与え職能補導を行つて将来独立生活の出来る人間に養成しようとするもので、十三日には県内の患者三十名（四才から十八才まで）を第一期生として收容する。

病院内は外科、内科、小児科、手術室、レントゲン室、医薬室、図書室、居室、職員室、食堂、炊事、療法室、ボイラー室などがあり、職員は医師二名、看護婦三名、保母二名、事務員二名が従事する（写真は完成した療護園）

より無償貸与）の四町歩敷地へ建設を行つていた『福島整し療護園』はこの程第一期工事を終え本造

町村長會
十六日開く

石城町村長会は十六日午前十時から地方事務所会議室に開き原種農場建設負担金配分につき協議する

農業振興研究
大會開く
草野村で

草野村農業振興研究発表大会は七日午前十時から同村社会館に十名が集まつて開き体験及び研究論文を発表して農村振興熱を高めた、なお審査員荒井神谷農事試験場長榎内石城地方事務所経済課長、大和田農業改良課長の審査で次の三氏が入賞した

▼第一位『水田裏作栽培における稲作改善』金賀彦之丞▼第二位『煙草耕作農家経営について』江尻清美▼第三位『土地改良による増産』松嶋伯光

山村教育
研究會開く
廿七八日

県教委事務局、県辟地教育振興会共催の山村教育研究会は二十七、八の両日一泊二日の日程で川前村桶売小中学校で開き復式教育、山村の地域に即した教育計画、効果的学習指導をどうするかの三項目につき研究する、講師は教委事務局指導主事佐藤正義、同石城出張所鈴木、千葉両主事で管内小中学校教員凡そ百三十名が参加する

上水道を視察

植田町々会議員一同は六日勿来町の上水道を視察したが、更に来たる十四日から三日間飯坂、二本松本宮方面の上水道を視察する

衛生協議會レク
十九日に開く

浜通り衛生協議会レクリエーションは十九日午前九時から四倉中学校に開き、平、浪江、原町、福田各保健所と大野、相馬各病院が参加し野球、卓球、バレーが行われる

圖案
スタンプ
募集
湯本局で

湯本町郵便局では湯本美術研究会、公民館後援で一般から年賀用スタンプ図案を募集することになつた、締切は十一月三日で入選発表は十一月八日湯本町公民館掲示板に発表し特選三名、佳作五名に謝礼を贈る、なお同図案はスタンプを調整して郵便局窓口に備えることになつておりその他お年玉はがき及は年賀状に関する俳句、川柳も募集している

職場野球で協議

小名浜町職場野球連盟役員会は九日午後六時から同町公民館日本商に開き秋季野球大会の期日、場所参加チームなどについて打合せる

純毛服地の會
フラノ・ベロアー
カシミヤ・ギヤバ外
平の 大黒屋本店

純毛セビロ
服地の会
ネクタイ、
コンクール
平の
大黒屋支店

純毛・化繊服地
秋冬メリヤス肌着
湯本 小名浜 大黒屋

利益を皆様の
各店オール
秋冬物へ
充実前進中

セーター 毛糸
ネクタイ ワイシャツ
湯本の 三久

平駅前で
いつ何時でも
お食事の安来る店
トキワ食堂
テンプラ 一三九〇

特殊の特
平市大通り三丁目角
高野文化堂
（蓄音機器部）

トリモチ
卸 小賣
鶏の虫下し入荷
平市公会堂前
橋本小鳥店

洋服は写真屋
平 二

放射線・内科
谷口医院
平市 電一〇六五

中田町
寿し
みしま
電九一五

急告

今般事務所の都合に依り舊事務所、平市鎌田町六〇、日本殖産金庫平営業所より左記の小名濱営業所へ臨時移轉致しました

◈臨時事務所
小名濱町定西六〇
日本殖産金庫
小名濱営業所
電話三八〇番

尚平営業所長は
水戸支店次長 田崎 巌
氏が兼務する事になりました故倍舊の御支援の程御願い致します

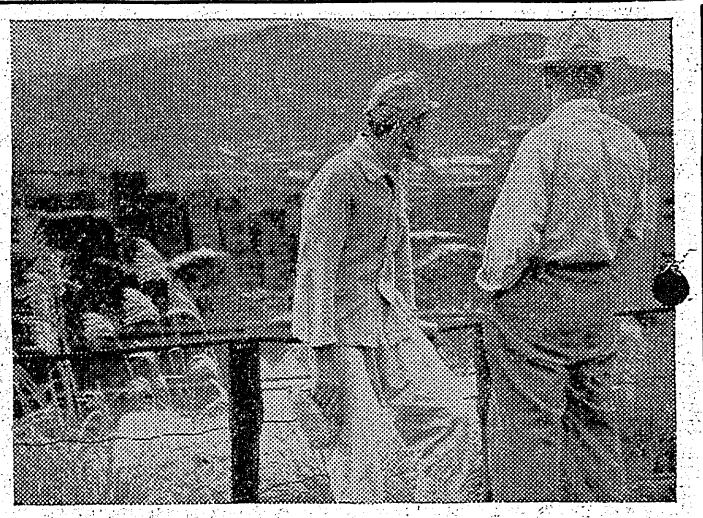
日本殖産金庫水戸支店
支店長 神長一郎

秋の味覚！
蒲焼 うな丼
御重 辨當
自慢 カツ丼 ランチ
寿司 金時
小名浜駅前電一二八

開業お知らせ

今般左記の場所に於て古物商営業を始めました故宜敷く御引立のほどお願い申上げます
目 古鉄、故銅、古器械類等々買入れ致します
業品 なお御用命の際は御一報下されば早速参上仕り
営業 御相談に応じます
（市内古物買入人 大勢募集致します）
古物商 たけや商店
小野一
小名浜町辰見町海岸通り電三〇六

勞災保險指定病院
平市南町二三（駅より大通り真直三丁）電一〇七
【入院随意】【往診随時】
医療法人 松村病院
院長 松村亨
外科 整形外科 胃腸科 内科 性病科 婦人科 歯科 レントゲン
部長 佐藤正雄 太田耕作 松村政次 顧問 小林喜久雄



秋色深む

『湯ノ岳の秋色は濃くなつたな、とうだい今度の公休にはハゼ釣りにでも』

『ヨカンベ、若し釣れなかつたらキノコ取りに転向するんだな』

『松茸も出たようだ、例の場所に行つて見ようか』

『うんその方がいい』

(写真は湯本六坑バツク上にて)

主事會議
十日開く

県教委石城出張所、郡教委連絡協議会共催の郡下公民館主事会議は十日午前十時より湯本町公民館で開催、次の事項について協議する

▼地方教委設置に伴う社会教育▼青年学級のテキスト▼県主催青年学級研究会▼青年会の育成

電力事情急に悪化
大口は三割五分、一般は水曜日制限

電力事情は十月に入つて急に減水、毎週水曜日午前七時十五分から午後五時まで)を実施する、又七日は四十一万五千三百㌔で平年出力の八十%に減退する状態になつて事情は悪化して来たので東北電力会社では八日から当分の間制限を加えることになつた、三千㌔以上大口需要は三割九分の送電制限五百㌔以上の大口需要は三割、一般家庭は週一回の休電(平地区はみている

十三分平着常磐線下り二二一列車で湯本から平まで無賃乗車し平鉄道公安官に発見され平市磐に身柄を引き渡された、藤原は去る七月宇都宮刑務所を出所したばかり

飯塚町議に逮捕状
藤派の選挙違反追及

小名浜地区署では藤二雄候補関係の選挙違反について去る三日から関係者二十数名を調べていたが、七日午後小名浜町定西一二町議飯塚新四郎氏(四六)に逮捕令状を執行留置する二方家宅捜索を行つた、飯塚氏はさる七月三十一日夜同町定西雷ずしに二十数名を招待し藤候補のため供応したのをはじめ買収、戸別訪問の疑いによるもの

醫學講習會
十二日開く

石城医師会主催の医学々術講習会は十二日午後一時から湯本公民館に開き東北大鈴木千賀志教授が『肺の外科手術の適応』についての講演を行う

薩摩守擧る

北海道札幌郡手稲村生れ住居不定無職藤原康志(二四)は八日午前三時三

勾留理由開示の公判
昨日も開く大擧して氣勢揚ぐ

平職安所長吊し上げ事件の容疑者内郷町高坂字三本杉内郷町自由労組副組合長八代一郎(三)同町綴字一の坪同組合幹部添田貞(三)両名の勾留理由開示公判は七日午後二時から地裁平支部に青木裁判長係りで開かれた、六日午後に同所で行われた内郷町自由労務者およそ三百五十名が押しかけヤジと拍手で気勢をあげた、理由開示の請求人である両名の妻、八代とき、添田みな子両氏から即時釈放を要求更に八代、添田両容疑者から勾留理由の反対意見として証拠湮滅については『事件の取調べ官が佐藤安定所長から当時の状況を詳しく聞いているはずだ』また逃走の点は『我々の生活を考えたら逃走出来ないことはわかるはずだ』と述べ傍聴席は拍手とヤジで喧騒をきわめた、午後二時四十分閉廷、青木裁判長が退廷するや『家族に面会させろ』と交渉、更に即時釈放要求でねばり裁判長から『釈放の手続きをしたら良いだろう』と説明されて手続をとつて引きあげたなお検察庁には押しかけなかつた

カネ庄荒さる

七日夜小名浜町松の中カネ庄金物店に空巣が入り店内からジヤツクナイフ、ハンダなど二万千円相当を盗まれた、現場には菜切庖丁が捨てあつたことから家人をおどかして物盗りを目的としたものらしい

赤痢漸く終熄
發生一六三死亡廿一

春先から猛威をふるつた赤痢もようやく終そくした、平保健所の『赤痢白書』によると発生は百六十三名で昨年より大名減少、死亡は二十一名で昨年より十名減少し、治癒は百三十三名で二十一名増加している、これは一般に予防思想が徹底したのとクロロマイセチンなどの新薬の効果と思われる、罹患率は十万人に対して六十三・四死亡率は十万人に対して八・一の割合となつている、また同所管内の小川村は発生が皆無というすばらしい成績で江名、鹿島は保菌者一名、更に沢渡、大野が真性患者一名という好成績だつた

▼平二十八▼湯本四十四▼内郷四十二▼好間十五▼磐崎十二▼小名浜七▼その他十五

放火した娘に執行猶豫

男の気変りをうらんで放火した平市仲町勝倉ヒデチ(二)の放火未遂最終公判は八日午前十一時から地裁平支部に開き青木裁判長から懲役三年、執行猶予四年(求刑懲役四年)の判決言渡しがあつた

勝倉は去る二十八日午後八時四十分ごろ恋人だつた平市鍛冶町運送夫小野勇吉さん(三四)が他の女(三七)と結婚したのをうらんで隣家の農業小野貞之助さん(五七)方物置に放火したが発見され未遂に終つたものだが青木裁判長は判決言渡し後に放火は大きな罪だ、このようなことは考えられないと勝倉にいつていた

サンマまた豊漁

小名浜漁業用海岸無線局への入電によると七日夜から八日早朝にかけて岩手県と鄂六十マイルから百マイルの沖合で出漁中の本県さんま漁船はいずれも豊漁にめぐまれ一晩で平均三千五百貫のさんまを漁獲した、丁度漁場は凪つていたゝめ電気集魚燈の効果をあげたわけで五千貫以上も漁獲した漁船もある、今度の豊漁は今月に入つてはじめてで、暫らく月が小さくなり闇夜になるためまたさんまの大漁があるものとみている

十月平競輪
十一日から

第十回平競輪は節節十一、十二、十三日、後節は十八、十九、二十日行われる

第九回スベリ券の抽選は九日午後二時から市役所会議室に開く

特等五千円(一本)一等千円(十本)二等五百円(十本)三等三百円(十本)四等二百円(二十本)五等百円(百本)

平職安所植田分室
移轉の署名運動起る

平職安所植田分室は植田町後宿地内に建設されているが同地内は湿地狭隘で道路は二米内外という極めて窮屈な地点で何時も矢業保険給付の際は労務者は道路外にはんらん、殊に控室(休憩所)がないため至る所で放尿或は焚火すると云う状態で、附近住民から衛生的にも又火防上にも危険視せられ町内班長五十嵐金弥氏が発起となつて植田分室を適地に移転して欲しいとの署名運動が展開されている

姉妹が一緒に一年生に
戸籍訂正願出

戸籍上の手続きが一日遅れたゝめに年子の長女と次女が同時に入学するという話があるー小名浜町中町鏡水蹠加工薬小野正さん(三三)ー仮名ーの長女照子さん(四つ)と次女節子さん(三つ)がその二人、照子さんは昭和二十三年三月三十一日に生れたのを手続きの関係で四月二日に出生したことにして役場戸籍係に届出たが次女の節子さんは昭和二十四年三月十一日に出生しているため四月二日から始まつて翌年四月一日で締切る同一の学期に入つているため二人揃つて入学通知書が来ることになるわけ、これを知つた正さんは早速平家庭裁判所に戸籍訂正許可申立の手続きをとることになつた

鈴木戸籍係主任談=この問題は小野さんが故意に出生日を遅れさせたとすれば処罰されることになる、一寸した不注意で起ることだが兎角親たちもルーズになり勝ちなので警告したい

子供を捨てよその男へ
湯本の話題

湯本町八仙三九採炭夫生田且勇さん娶タマルさん(三四)は去る一年前から同番地の採炭夫岩間勝さん(四)とねんごろになり子供二人を捨てゝこのほど三人も子供のいる岩間さんと同棲してしまつた、勇さんが岩間さんに抗議を申し入れたところ『冗談じゃない、俺は子供の面倒なんか見ないぞ』と逆ねじを食つたので勇さんは『俺の女房を取られるボヤ助がいるか』と悪態づかれ喧嘩となり争奪戦を行つているが、近隣の話題となつている

体育の研究發表會開く
來る廿五日

平市立小学校の体育研究発表会は二十五日午前九時から五小に開く講師は県教委事務局石城出張所草野仁氏

錦小の運動會

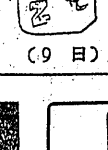
錦町小では十二日午前八時から創立八十周年を記念し各種団体の協力を得て秋季大運動会を開く

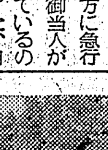
天気予報
(八日)

【今晩】東よりの風くもりでまだ時々雨が降る

【明日】西風で朝のうち曇の多い天気ですがのち晴れる、海上はシケ模様明日は大体おさまるが多少風波立つ

(9日)





八日朝八時ごろどしゃ降りの雨の中を裸足でぬれねずみになつて気狂いのように湯本地区警に駆けこみ『夫を殺して来た』と自首した女があり、同警では刑事連がそれとばかり現場の同町三函五〇(上町)香具師沢畑政司さん(四七)方に急行したところ殺された警の御当人が涼しい顔をして飲を食つているのを二度びつくりして引揚げた、自首した女は沢畑さんの情婦佐山ゆきさん(三三)=仮名=でヒロポン中毒らしく夫婦喧嘩して暴れ錯覚に襲われ自首したものらしく今まで二度ばかり被害妄想にとりつかれ『殺されそうだ』と同警に駆けこんで来たこともあるという

看護婦さん急募
有資格者の方　三十才以上
履歴書持参
平市大町五(電一五四)
外科　産婦人科　マツオ醫院

シャープ　700型
五球スーパー　12300円
月販6回払
お取扱い致します
御報参上御試聴下さい
平市　三幸　電506 1327

見つけたり美人ぞろの銀行に
全国でタツタ八人の幸運を獲んだ方が藤越のお得意様の中にある筈なのに誰も名乗りを上げず気をもみましたが遂に常磐銀行の片寄隆[illegible]様と分りました
これは資生堂化粧[illegible]賞ですが二賞品三面鏡は化粧[illegible]に飾つてございますから どなた様もご覧下さいませ
藤越
小名浜
平市

花王粉せんたく
石鹸にまさる高級アルコール新洗剤
ずぼぬけて落ちがよく井戸水でも見事に泡立つ これまでの粉石鹸の倍洗える
木綿洗濯によく 毛・絹も上手に洗える

肛門科
外科
上田醫院
平市南町(平高裏通)
電話一二九番

耳鼻科
咽喉科
高柳醫院
高柳俊明
平駅前(電一二二)

安平の思出

茂木宏哉

二度の戦災で家財、所持品の九九%を焼失してしまつたが茶箱に詰めて知人宅に預けて置いた書籍の中から現われた一冊のノートは私には珍らしい断続的な日記で、今でも時々頁をめくつては読みかえしたりしている。昭和十六年一月十五日から書き出して五月十日で終つている、ひどく胃の具合が悪い時で、当時私は中央社会事業協会に勤めていたが一月下旬から欠勤を続けていた、そのくせ殆ど毎日のように遠藤節君と銀座へ出てコーヒーを飲んで歩いている。

日記によると二月十日、数寄屋橋の台湾日報支社に寄つてバスを借りている、汽車の三等パスだ。翌十一日紀元節の東京は朝来雪で十糎くらい積つたと記してあるが私が台湾へ発つたのは其の晩である。台湾滞在中の日記を読みかえして感慨深いものがあるが、いまいわき民報社にいる田原登君に案内されて安平（あんぴん）へ行つたことを何故か書き落している。どうしてあの日の印象、感想などを書きとめて置かなかつたのか考えてみたが分らない、たふん億くうだつたのだろう、アンピンには昔オランダ人が築造したゼーランジヤ城の跡があるから見に行こうと田原君が誘つてくれたのだつたおぼろげな記憶によれば安平は台南の西方およそ四粁位のところ安平運河に沿つた埃つぽい道にはえんえんと牧麻樹の並木が続いていた私たちは其の道を自動車を飛ばして行つたのだが安平へ着いて自動車を降りたら呉家の土塀に貼つてあつた『舞踊の栗島澄子一行来演』というビラがあつた、開演日を見たら『あゝ昨日だつた』と田原君が云つた、日記に書き落しているのだからはつきりしないが、安平に行つたのはたぶん二月十六日の日曜日だつたように思う。

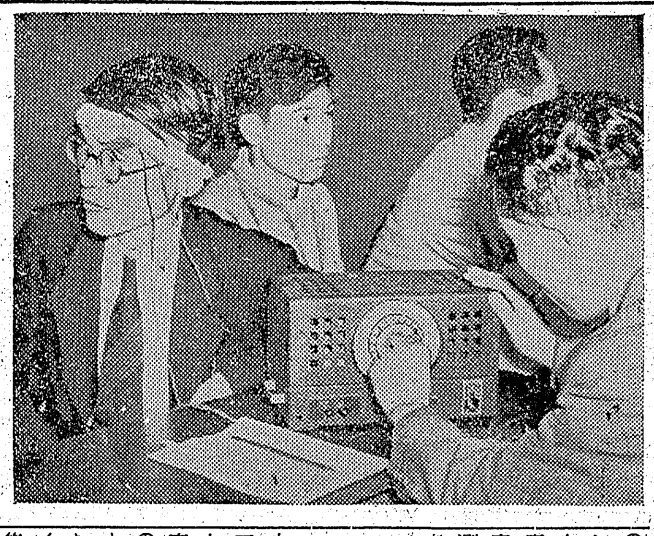
安平は昔、重要な貿易港だつたが海が遠浅で大きな汽船の出入に不便なところからだんゝく寂れて近くの高雄にそのいん盛が奪われていつた、ゼーランジヤ城跡は小高い丘の上にあつた、オランダ人が築いた点や城の名前から連想される西欧臭いところは城のあとだけに殆んど見られず、わずかに残つていた土塁などはむしろ東洋風の匂いが強い。鴨緑江畔にある同じ地名の安平に安平城があり昔北鮮や南満に起つた諸強国がこれを奪い合つたというが、これはどんな城だつたか、城そのものよりも寧ろ枢要の地として諸将が狙つたのであろう。

安平で私が興味をひいたのはゼーランジヤ城よりも其の近傍にあつた本島人の墓地だつた、いま台湾は蔣介石統治下にあり大陸からの移住者が可なり多いが、それでも昔から土着の福建省、広東省系の漢民族が多い、だから無論そこにあつた墓地は中国のそれと同じで多くは円錐形の土まん頭である土まん頭の一方、棺の入口みたいなところがびようのような形のものもあり、美しいタイル張りのものもあつた、滞在中に葬式と婚礼を一度見たけれどもこれも中国とそれと殆ど同じでなかくふるつているが、私にはそれを語るほど見聞が広くない。

日記に書かなかつた点を十年も経つてから思い出したので誤りがあるかも知れないが、それは田原君が補筆してくれるだろう。

疲労測定を實驗

勞働衛生大會開く



の研究結果の内容のうちに『パチンコにおける疲労は激しい、また小説などを読んで感動した場合も疲労測定器の針は上る』といつて肉体的、精神的疲労も一目瞭然に測定出来るとあつた（写真は帝国考の疲労測定）

平労基署、平安金衛生労災協会共催の第三回全国労働衛生週間を記念する平地区労働衛生大会は七日正午から平市大工町労働会館に平地区各事業場の衛生担当者およそ百名が参加して開かれ岡田昌司（岡本ゴム）ら二十二氏に平労基署長並に平地区協会長賞が授与されて表彰、のち『騒音について』橋本菅彦（日本水素）『労働衛生環境について』大楽武久（呉羽化学）『疲労測定について』弘中一雄（古河炭鉱）三氏の研究発表がされたのち古河炭鉱で行つている『疲労測定器』が公開、希望者が測定器により実験した、なお弘中医博

町民体育大會

來月三日　小名濱で盛大に開く

小名浜町では十一月三日に行う第五回町民体育大会の準備打合会を七日午後一時より公民館に各層代表約二十五名が参集して開き、次の行事を次めたが細目はレクリエーション部で決定することになつた、なお野球、庭球、卓球、シナイ、柔道、弓道は体協各部長が参集してスケジュールを決めることになつた

▼各区対抗一綱引（男）玉入れ（女）年齢別リレー▼婦人会一団体舞踊、団体競技▼消防団一団体競技二種目及個人競技▼官衙会社工場一対抗八百米リレー、駅伝競争▼一般一自転車遅乗り、タバコの火つけ、栗はさみ、敬老宝つり（七才以上）親子三人競争、来賓宝さがし▼青年会一打合せ

三小で猛練習

音楽會出演へ

平三小では二十九日午後一時から平一小で開かれる小中学校連合音楽会に出演するため音楽部が宋配を振い猛練習を行つている、発表目は『うらうらと』

賃金未拂三百万圓

勞基署の斡旋で好成績收む

平労基署管内九十一事業所の去る一月から八月までの賃金未払総額は八百三十七万三千五百九十六円あつたが、このうち同署の努力で五百十六万九千六百六十七円を労働者へ支払わせた、昨年（一月一十二月）は管内白堊業所総額六三千六百八十六万三千二百七十三円の未払があつたが、其のうち支払わせた金額は三千四百七十七万八千三百九十九円で回復率九十四%を示した、今年はこれを下廻り六十二%なので、年度末までには百%の回復率をあげようと全署員が張切つている、ちなみに未払の内訳は労働賃金の不払が四百四十五万円でトツプを占め、続いて退職金未払が四十三万円、解雇予告手当三十八万円の順でこれを労働者に支払わせ円満解決するのには一カ月から一年もの期日を要し事業所によつては事業不振で全然支払えないものもあり中小企業の苦況を物語つている

種目は三年一年中の歌、四年踊りの歌、五年歌舞楽しく、六年小鳥ならば、の四種目で、同音楽会には小中校教職員が合同でコーラスを発表することになつている、曲

平市小學生珠算大會

十五日開く

平市立小学校珠算競技大会は十五日午後一時半から三小講堂に開く参加者は五年、六年各学級から五人づつ選ばれることになつており種目は見取算、読上算、除算、掛算、暗算となつている

市立小中校圖畫コンクール

十九日開く

平市立小中校の図画コンクールは十九日午前十時から一小に開き各校から選抜された児童生徒が写生を行つた後磐女高中西教師、三中校長沼校長が審査することになつている

仲好會運動會

内郷町綴駅前仲好会では十九日午前八時から内郷高校グランドに第二回秋季運動会を開く、部落民の親睦と体位向上を図るため

秋季遠足

平二中で

平二中では十一日全校生徒の秋季遠足を行う

▼一年赤井岳▼二年小川村堰場▼三年双葉郡木戸川

平和を想う

吉屋貞一

そうだ、先頃は『子鹿物語』を観てから映画にはトント御無沙汰したところへ、二年ぶりで『キングソロモン』をのぞいてケニヤ植民地あたり世界唯一の天然動物園だと思つた、学生時代から動物学に特に趣味深く、人類学の譬話も機会あれ等の原始的な単純な動物世界は指向に思いを及ぼしていたが、これも善もないが、悪も少ないように思われ、其蛮地の中をゆく人間愛慾の旅は罪という反省を呼び上げ偏せず生物学的に考えて其運命と発展を思つた、今日では人間の敵はサイキンだけも肺病など特効薬の発見で撃退する可能性があつた。

人類の敵は戦争に外ならない有史以来の宗教家が身命をかけ真心のこもれる祭のあつまりて八千の祭に頭下りぬ

ありがたき援助にこたえ今日よりは

力の限り働けと祈る

教育の道ははるけく荷は重し

君の活路を吾は見守らん

蛭田いさ

八千の寿き祭に感謝して

当選の喜びにつけ強く心打つ

世界平和は東西両文明の結合と調和が根本の問題でなかろうか、但し其理念が人間生活と遊離せず、これに溶け込まなければならない将来の我国教育の指針は東西文明の本質を消化し、体得させることである。かくして日本民族は全世界に光輝を放ち好ましい国民として敬愛されること、思う、この実現は新しい教育と生活安定の二本建から来るのであるまいか。

旅情の和菓子
有名　長時カステーラ
平市田町　みよし　電691

洋服は　ちかや

映画は大映
時の貞操
もろい男の愛情…転落して行く処女の肉体…彼女は何故に愛されつゝ今一人の男の腕に抱かれたか？　原節子　若原雅夫　志村喬
同時上映　姿なき軍隊
9日より二本立
世界館

貸席
お座敷女中さん求めております　金水
平市田町紅小路　電442

眼鏡専門　各眼科医指定
玉屋
平市二丁目　電910

眼科
平市仲田町ひかり座通り　電話669番
明雲堂眼科醫院
新妻幸男

シルバーフォックスウヰスキー
Silver-Fox WHISKY
代理店　村佐藤商店平支店　平578　電376

おにくとおそうざい　ソーセージ
平市　電1282

江戸前壽司
割烹　小料理　和洋食　そば
◇明るく衛生的で手軽く安い奈加やの味覚をゼヒ
出前迅速
奈加や
平才槻小路　電395

打綿はハヤクきれいに
平市神明町　スズキ製綿店

信用と傳統を誇る店
誠實第一主義
あなたに贈る世界の有名品
ブラザーミシン
大正六年創業
ブラザーミシンのお買上、ならびに御購入後の御相談については信用ある弊社特約店を御利用下さい責任をもつて奉仕致します
特約店
石川ミシン商會
平市二丁目電1232